

部活動保護者会あいさつ

みなさま、こんにちは。校長の塩崎陽子でございます。本日は御多用のところ、部活動保護者会に御参加いただき、ありがとうございます。

部活動の話に入る前に、この場をお借りして2点お話をさせていただきます。

1点目は、いじめ対応における警察との連携についてです。

埼玉県教育委員会教育長から、令和5年2月に「いじめ問題への的確な対応に向けた警察との連携等の徹底について」が通知され、これを受けて久喜南中学校では、昨年4月に「いじめ対応における警察との連携について」という文書を出し、部活動保護者会で説明させていただきました。新しく1年生が入学しましたことから、改めて本日、文書をホームページに掲載しましたので、後ほどご覧ください。

いじめは、生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせるおそれがあるものであり、被害生徒を徹底して守り通すという断固たる決意で、学校が組織的かつ迅速に対応していくことが重要です。また、犯罪行為として取り扱われるべきいじめなど、学校だけでは対応しきれない場合もあり、生徒の命や安全を守ることを最優先に、警察に相談・通報を行い適切な援助を求めることも必要とされています。

特に、①学校の内外で発生した生徒の生命、心身若しくは財産に重大な被害が生じている、又はその疑いのあるいじめ事案や、②被害生徒又は保護者の加害側に対する処罰感情が強いなど、いじめが犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案等に対しては、警察に相談・通報し、援助を求めてまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

2点目は、「久喜市版3つのスマホルール」についてです。こちらも、改めて本日、ホームページに再掲載しましたので、後ほどご覧ください。

久喜市では、久喜市教育委員会、久喜市小・中学校校長会、久喜市PTA連合会で「久喜市版3つのスマホルール」を策定しています。

生徒たちは、今年度については、4月23日(火)に行われた生徒会朝会で、生徒会本部役員から「久喜市版3つのスマホルール」、①他の人を傷つける使い方をしないこと、②セキュリティ対策を必ずすること、③困ったことが起きたら、すぐに大人に相談することについて再確認をしたところです。

また、2・3年生の保護者の皆様には4月12日(金)の保護者会でも学年職員からお話をさせていただきました。保護者の皆様におかれましては、改めて、御家庭でもスマホ等の適切な使い方についてお子様に御指導いただくとともに、「我が家のルール作り」について、定期的に見直しを行うようお願いいたします。また、学校へのスマートフォンや携帯電話の持ち込みは、引き続き原則禁止となります。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

それでは、部活動についてお話いたします。

まず、部活動の「地域移行」についての久喜市の方針についてです。令和6年1月に、久喜市から、土日などの「休日の部活動」の地域移行に係る基本方針が示されました。その内容は、「令和8年度から休日における部活動をすべて地域クラブ活動等に移行する。」というものです。久喜市からは、今年度と来年度の2年間の取組として、3点示されています。

1点目は、可能なところから速やかに地域クラブ活動・地域連携を進めるということです。久喜南中学校では、ソフトテニス部男子とバスケットボール部が地域クラブ活動に向けての準備を進めてきました。他の部活動についても今後、この2年間で準備を進めていくことになります。

2点目は、学校の枠を超えて、久喜市として生徒の選択肢を広げる活動を進めるということです。ダンスやプログラミング、eスポーツなど今ある部活動以外の活動について、久喜市として新たに地域クラブ活動を設置する予定とのことです。具体的なことについては、まだ連絡はありません。

3点目は、平日についてはこれまでどおりの部活動として継続していくということです。ただし、国や県の方角性により平日の地域クラブ活動への移行についても検討をしていくとのことでした。

こちらにつきましても、改めて本日、ホームページに再掲載しましたので、後ほどご覧ください。

一方で、部活動は、生徒たち自身が活動を通して自己肯定感を高めたり、異なる学年との交流の中で人間関係を学んだりするなどの教育的意義が高い活動でもあります。このことが、地域移行でもスムーズに引き継げるように取り組んでまいります。地域の中で、休日に部活動の指導を任せられる方やスポーツクラブなどの団体の皆様がいらっしゃれば、御紹介いただければ幸いです。

また、部活動は、現段階では、学校教育の一環であることから、学校生活のきまりに準じて行っています。例えば、部活動の校外試合などにおいても、生徒のスマホ等の所持については原則認めていません。御家庭におかれましても御協力をお願いいたします。

今後とも、学校教育目標の「学ぶ 鍛える 高めあう」の達成に向け、教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。本校教育活動への御理解と御支援をよろしくお願いいたします。